



ChatGPTによる 業務イノベーション研修

デジタル技術を活用して、業務の効率化を図ること、顧客や社会ニーズを基に製品やサービス、ビジネスモデルを変革する等、競争上の優位性を確立することを目的にした研修

ChatGPTは、自然な対話形式で、情報提供やサポートが可能な高度なAIプラットフォームです。

例えば、有名な大手コンビニ運営企業では、ChatGPTを活用することで商品企画の期間を10分の1に短縮しています。また、大手フリマアプリ運営企業では、ChatGPTを活用した、AIアシスタントが売れやすい商品名や説明文を提案し、商品が購入者の目に留まりやすくなることで、取引の活性化に寄与しています。

この度エールライフでは、社会のニーズに応え、新たにChatGPTによる業務イノベーション研修を開講いたします！

本研修では、ChatGPTの基本操作から高度な活用方法までを網羅し、具体的なビジネス文書の作成やアイデア出し、評価、改善案の提案など実践的な内容を学びます。

また、ChatGPTと他のアプリケーションとの連携による業務効率化の手法も解説します。

各方面から注目されているChatGPTを、この機会に習得し、日々の業務に活かしませんか？

2024年度 合同開催型セミナー開催概要

日 付 : お問い合わせください

時 間 : 全日 8:30~17:00まで

開催形式 : オンライン

定員数 : 各回 定員30名迄 先着申込順で申し込めます。

全国対応
オンライン型
2日間コース

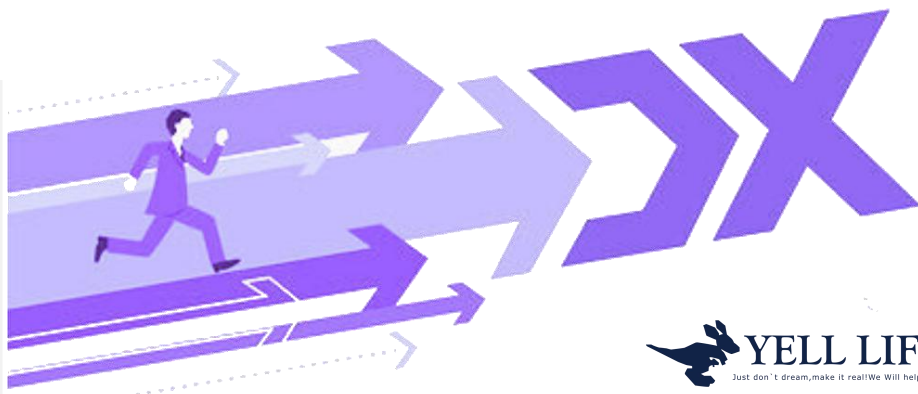
当セミナーは、人材開発支援助成金に事業展開リスティング支援コースに準拠するプログラムとなっております。助成金申請に際しては厚生労働省のHPをご確認ください

留意事項

- 1) セミナーはオンラインで行いますので、事前にPC・ネットワークの環境・設定等が必要となります。
- 2) 助成金の申請を前提とされる場合、書類作成及び手続きなどで約1.5か月前の申込が必要となります。
- 3) 当セミナーへの参加は、事前でのお申込及び費用の入金が必要となります。
また原則としてご入金後の費用は一切返金しかねますので予めご了承ください。
- 4) 当セミナーの受講にあたり、当社が相応しくないと判断した場合ご退席をお願いする場合がございます。

提供会社
運 営 : 株式会社エールライフ
代 表 : 代表取締役 石川 大
設 立 : 2005年8月
資本金 : 2,800万円

お問合せ
東京都中央区日本橋小伝馬町2番8号
新小伝馬町ビル3階
TEL : 03-5651-5558
mail : info@yell-life.jp
セミナー事務局 宛





ChatGPTによる業務イノベーション研修プログラム概要

- 各回で同一内容で実施を予定いたします。
- 当プログラム内容は、予告なく一部を変更する場合がございます。予めご了承ください。

他業務を行いながらの受講はご遠慮ください。 また原則として遅刻・欠席・早退は認められません。
 全日8:25には、指定のTeams会議で待機ください。ご休憩は1.5時間に1回、15分程度を予定しています。

日時	セッションタイトル	ねらい・習得内容
第1日 8:30 ～ 17:00	1. イントロ ・初日ガイダンス ・当研修の目的とゴール ・受講生 PC 環境確認	
	2. AIと生成AI ・AIの歴史と用語および簡単な技術 ・生成AIの動向と仕組み	★AIの歴史について知り、AIの基本的な技術を学習します。 ★生成AIの動向や仕組み、および最近のトピックを紹介します。さらに、この分野への興味・関心を高めてもらいます。
	3. ChatGPTの機能と活用 ・ChatGPTの仕組み、ChatGPTの得意と苦手 ・ChatGPTの活用範囲	★ChatGPTの機能/仕組みや特徴などの一般的な知識を学習しながら、ChatGPTの得意なことと苦手なことを理解します。 ★ChatGPTの活用範囲を習得します。
	4. ChatGPTの基本操作 ・アカウントの作り方や起動方法 ・有効なプロンプトの書き方	★ChatGPTの基本操作を習得する。 プロンプトとは何か、有効なプロンプトの書き方をサンプルを例示しながら習得します。
	5. ChatGPTの活用（1） ・基本操作の実演 ・ビジネス文書の作成/編集	★ChatGPTの活用 ビジネス文書の作成/編集に関して、企画書、紹介記事、メールなどを例にして、画面説明から実演、解説します。
	6. ChatGPTの活用（2）（総務部門） ・社員問合せ対応、・採用関係：求人広告、面接対応	★総務部門の業務を例に、ChatGPTの活用例として、社員問合せ対応、採用関係の使い方を学習します。
	7. ChatGPTの活用（3）（経理部門） ・予算の作成と管理、経費の監査とコンプライアンス	★経理部門の業務を例に、予算の作成と管理や経費の監査など、ChatGPTの活用例を学習します。
	8. ChatGPTの活用（4）（購買部門） ・価格交渉、在庫管理	★購買部門の業務を例に、価格交渉や在庫管理などChatGPTの活用例を学習します。
	9. まとめ ・本日のまとめと質疑応答、第2日の予定	

日時	セッションタイトル	ねらい・習得内容
第2日 8:30 ～ 17:00	1. ChatGPTの活用（5）（企画部門） ・マーケティング、コンサルティング ・市場調査と分析、戦略立案	★企画部門の業務を例に、マーケティングから戦略立案までChatGPTの活用例を学習します。
	2. ChatGPTの活用（6）（創造性） ・アイデア出し（イベント、新製品） ・ブレインストーミング	★ChatGPTを自由なアイデア出しの相手と捉え、多様な視点や新しい発想を提供します。
	3. ChatGPTの活用（7）（シミュレータ） ・ロールプレイ（英語教師、面接官）	★ChatGPTに英語教師などの役割を演じてもらい、英語教育の役立ててもらいます。
	4. ChatGPTの活用（8）（プログラミング） ・Python	★プログラミングのハードルを下げられるようにPythonを使って、ChatGPTによるプログラミングを行います。
	5. 他のアプリとの連携 ・ChatGPTとExcelの組み合わせ（Excel VBA） ・Google Chromeの拡張機能を導入	★ChatGPTは他のアプリ（ExcelやWord、Chrome）と連携させることにより、さらに業務を効率化できます。これらの連携方法を解説、実演を交えることにより、習得します。
	6. 高度なChatGPT機能 ・ファインチューニング、ローカルLLM	★ChatGPTには、さらに高度な機能として、ファインチューニング、ローカルLLMを活用することにより、さらに業務を効率化できます。これらの機能を紹介します。
	7. 他の生成AIと動向 ・さまざまなAIサービスの活用と連携 ・生成AI利用のリスクと注意点、国内外のAI規制の	★他の生成AIにのメリットとデメリットを示しながら、その特徴や使い方を解説します。 ★生成AI利用のリスクと注意点を解説します。
	8. まとめ ・本研修のまとめ ・今後の展開と質疑応答	

【留意事項・事前準備】

- ① 事前申請場所でのオンラインセミナーを受講できるPCなどの環境（Win10または11/ネットワーク環境）
- ② オンライン受講に伴うPCにカメラ、マイクが接続使用できることをご確認ください。
- ③ 受講用モニター及び演習用モニターの2つを接続使用されると受講がスムーズです。
- ④ 研修実施URL/ID/パスワードは、直前に各社ご担当者さまよりアナウンスをいただきます。